

いわてアグリフロンティアスクール

平成20年度 海外スタディ参加者募集

平成20年8月29日

IAFS受講者各位（昨年度修了生含む）

以下の通り、海外スタディ（韓国）について参加者を募集いたします。参加希望者は、申込書に必要事項をご記入の上、IAFS事務局に（あるいはFAX 019-621-6664）締め切り日までに提出してください【平成20年9月11日（木）厳守】。

なお、参加希望者には、別途旅行代理店による申込書作成や入金の方法のお知らせがございます。

ご旅行日程	別紙記載
ご旅行期間	平成20年10月14日（火）～18日（土） 5日間
募集人数	30名
ご旅行代金 〔お一人様〕	<u>99,800円</u> 盛岡（および東北道主要IC）発着

但し、申込者が少数の場合は代金の変動する可能性があります。

上記旅行費用に含まれるもの

航空運賃	別紙旅程表記載（エコノミークラス）
現地車代	専用バス
宿泊料金	現地ツイン利用（農家民泊は数名一部屋）
食事料金	別紙旅程表記載
国内交通費	盛岡～仙台空港（往復専用バス）
入場料	韓国フードエキスポ2008
通訳料	10月15～17日（農業専門通訳）
添乗員	添乗員費用，現地ドライバー，ガイド費用
その他	航空保険料，インチョン空港税，視察謝礼金

上記旅行費用に含まれないもの

燃料サーチャージ（7,000円見当）は別途加算されます。

飲み物代およびミン・スンギュ大統領秘書官との夕食会（17日）の参加費用は別料金（実費）です。

旅券申請（パスポート）が必要な方は、別途費用が生じます。〔5年1万円，10年1万5千円〕

海外旅行傷害保険は個人の任意による加入です。（個人負担）

問い合わせ（木下幸雄） TEL/FAX：019-621-6130 Email：kinop@attglobal.net

<平成 20 年度 いわてアグリフロンティアスクール海外スタディ 旅程表>

旅行日：平成 20 年 10 月 14 日（火）～平成 20 年 10 月 18 日（金）

旅行先：韓 国

月日	都市名	時刻	交通機関	行程表	食事
10/14 (火)	盛岡駅西口発 盛岡 IC 発 仙台空港 着 仙台空港 発 仁川空港 着 仁川空港 発 ソウル市内着 ソウル市内発 ホテル 着	7:30 7:45 11:30 13:30 16:00 17:30 18:30 20:00	専用車 OZ151 専用車	貸切バスにて東北 HW・仙台南部・東部 HW 経由、仙台空港へ (途中、盛岡 IC、花巻 IC、北上江釣子 IC、水沢 IC、一関 IC 乗車) 到着後、出国手続開始 アジアナ航空機にて、一路ソウル・仁川国際空港へ 到着後、入国手続 専用車にて高速経由、ソウル市内へ(約 1h) ソウル市内にて夕食 夕食後、ソウル市内又は安山地区ホテルへ	朝：各自 昼：機内 夕：ソウル市内 (安山地区泊)
10/15 (水)	ホテル 発 華城市 着 華城市 発 利川市 プレミ村 着	8:00	専用車	終日：専用車にて京畿道南部地区研修 市内より高速道経由、華城市へ ナシ経営：ヒョンミョン農場(華城)研修 昼食は、水原にて 韓国型集落営農：農村愛運動(プレミ)研修 および意見交換会 その後、プレミ村の民泊へ 夕食は、民家にて	朝：ホテル 昼：市内 夕：民家 (プレミ村民泊)
10/16 (木)	プレミ村 発 清州市 着 清州市 発 ソウル市内着	8:30	専用車	終日：専用車にて忠北道清州周辺地区研修 プレミ村より清州市へ 技術力の高い施設野菜経営(ガッチ・マツ等)研修 民間ライスセンター視察研修(年間100億円) 昼食は、ローカルレストランにて 農産加工品開発:本情チョコレート(清州)研修 その後、ソウル市内へ 夕食は、市内にて	朝：民家 昼：ローカル 夕：市内 (ソウル泊)
10/17 (金)	ソウル市内		専用車	終日：専用車にてソウル市内研修 韓国フードエキスポ見学(aT センター) 農協ハナロマート視察(良才) ミン・スングユ大統領秘書官との夕食会	朝：ホテル 昼：市内 夕：市内 (ソウル泊)
10/18 (土)	ホテル 発 仁川空港 着 仁川空港 発 仙台空港 着 仙台空港 発 盛岡駅西口着	早朝 10:20 12:30 13:30 17:30頃	専用車 OZ152 専用車	ホテルチェックアウト後、専用車にてソウル・仁川国際空港へ 朝食は、空港又は空港付近にて 出国手続後、アジアナ航空機にて帰国の途へ 到着後、入国手続 専用車にて、高速経由、盛岡へ (途中、一関 IC、水沢 IC、北上・江釣子 IC、花巻 IC、盛岡 IC 途中下車予定) 無事到着	朝：レストラン 昼：機内

平成20年度 いわてアグリフロンティアスクール海外スタディ 実施要項

1. 主な研修場所

韓国の京畿道，忠清北道の農業関連施設，農産物流通施設，農産加工品開発，集落営農経営体の視察，および現地農業者との意見交換の機会を提供。また，この時期にソウルで開催される韓国フードエキスポの視察。

2. 研修先名称

<京畿道>

- ヒョンミョン農場（ナシ栽培および加工）の視察
- プレミ集落（集落ブランド化事業）での意見交換および農家民泊
- 農協ハナロマート（国産農産物に特化した大型スーパー）の視察

<忠清北道>

- 高度技術を有する施設野菜経営の視察
- 大規模な民間ライスセンターの視察
- 本情チョコレート（農産加工品開発事業）の視察

<ソウル>

- 韓国フードエキスポの視察（韓食文化の世界発信を目的とする農と食の祭典）

3. 研修内容と目的

国際的視点とビジネス感覚を習得し，国際感覚を肌で感じることができるよう海外で農業視察（施設および園芸農業，コメ加工流通施設，韓国型集落営農経営体，農産物加工・マーケティングおよびプロモーション），農業経営者との意見交換会を開催。また，国際化対応の意識啓発のため，海外優良事例とのベンチマーキング（自己との比較検討）を行う。

以上，研修内容と目的は「いわてアグリフロンティアスクール」の受講者の経営スキルアップが図られるよう同スクールの通常科目を踏まえたステップアップ科目という位置づけとする。

なお，本年度の視察国は，米国とのFTA（自由貿易協定）を迫られてわが国農業よりも国際競争力強化の圧力が高まっており，また，昨年度に同スクール公開講座『担い手の経営確立を考える国際シンポジウム』記念講演（講演者ミン・スンギョ氏）において紹介されたように農業の担い手育成について顕著な成果を挙げている韓国とする。

* スタディ構成

（1）事前説明会 （2）現地旅行 （3）ベンチマーキング報告書作成（各自）

* 日程 平成20（2008）年10月14日（火）～18日（金）

* 行程 旅程表参照

* 予定参加人数 30名（引率者3名含む）

いわてアグリフロンティアスクール
平成20年度 海外スタディ 申込書

IAFS 事務局御中 (FAX 019-621-6664)

私は平成20年度の海外スタディについて、以下の通り申し込みます。

申込日	平成20年 月 日
受講者番号	
ふりがな	
氏名	印または署名
連絡が付きやすい 電話番号	
2008年10月末日有効の パスポートを	持っている 持っていない

申し込み締め切り：平成20年9月11日(木)

事務記入

受付番号：

受付日：

受付者：